

教 科	保健体育	科 目	体育
単 位 数	3単位	学年・類型	第1学年・全クラス
使用教科書	現代高等保健体育（大修館書店）		
補助教材等	現代高等保健体育ノート（大修館書店）		

1 学習目標

- 運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けます。
- 公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たすなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を身に付けます。

2 学習方法

- 服装を整え、活動場所に時間を守って集合しましょう。
- 安全に活動できるように、道具や施設の準備を速やかに、かつ準備運動を十分に行いましょう。
- 見学をする人は前もって保健室の先生に申し出て指示を受けましょう。

3 学習評価

(1) 評価の観点の趣旨と方法

観点	評価	評 価 の 観 点 の 趣 旨	評 価 の 方 法
知識・技能		運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに継続するための理論について理解しているとともに、目的に応じた技能を身に付けているか。 また、個人生活及び社会生活における健康・安全について、総合的に理解し、技能を身に付けているか。	○練習やゲームの中での評価 ○実技テスト ○授業態度
思考・判断・表現		自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組みや目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているか。 また、個人及び社会生活における健康に関する課題を発見し、その解決を目指して考え、判断しているか。	○練習やゲームの中での評価 ○授業態度
主体的に学習に取り組む態度		運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとしているか。 また、健康を大切にし、自他の健康の保持増進などについての学習に主体的に取り組もうとしているか。	○授業態度 ○授業の準備や片付けへの参加の仕方

(2) 各学期及び学年末の評価

- 「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で総合的に評価します。
- 学年末の評価は1・2・3学期の評価を平均することによって行います。

4 学習のポイント

- 自分から積極的に活動する姿勢が何より大切です。種目の内容はもちろんのこと、集合・準備・準備運動・片付けなどにも前向きに取り組んでいきましょう。
- 集団で行動をする意識が大切です。自分自身のことだけではなく仲間の気持ちや周囲の状況に目を配り、問題点や解決方法を見つける努力をしましょう。
- 安全に気を配り活動することが大切です。体調面はもちろん、安全な環境が整った状態で活動できているか常に確認しながら運動を行いましょう。

5 学習計画（予定）

月	学習項目	学習のねらい・学習活動
4	体づくり運動	・授業や学校生活を適切に行うために集団行動の意義や行い方を理解できるようにします。 ・運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、実生活への取り入れ方などを理解できるようにします。
5	選択種目 器械運動	・自己の技能や体力のレベルに合わせて目標を設定し、挑戦できるようにします。
6	陸上競技 ダンス	・自己の記録や技を向上させるための練習方法を工夫し、記録向上の喜びや競技の楽しさを味わえるようにします。 ・自己にあった運動種目を選択し、習得した技を組み合わせ、連続した技ができるようにします。 ・ダンスの特性を理解し、いろいろなテーマによる表現を楽しんだり、仲間と交流できるようにします。
7	球技選択種目 2	
8	体づくり運動	・自己の体力や生活に応じた継続的な運動の計画を立て、実生活に役立てることができるようになります。
9	球技選択種目 2 ソフトボール サッカー バレーボール	・自己の課題やチームの課題に応じて練習方法を工夫し、運動の技能を高め、その競技がもつ楽しさを味わえるようにします。 ・ゲームの中で作戦を立てたり、勝敗を競う中で、戦術や戦法を工夫することの楽しさや喜びを味わえるようにします。
10	バドミントン 卓球 テニス 柔道	・学習に主体的に取り組もうとし、フェアなプレイの大切さを理解できるようにします。
11	体育理論 1	・スポーツの起源やスポーツがどのように発展してきたかについて理解できるようにします。 ・スポーツやスポーツイベントに、どのような事が関わって成り立っているのかについて理解できるようにします。 ・オリンピックとパラリンピックの歴史や精神について学習し、それらの価値について理解できるようにします。
12	球技選択種目 3	
1	体育理論 2	・スポーツと経済がどのように関わっているのかについて学習し、その経済波及効果について理解できるようにします。 ・ドーピングについて学習し、その危険性やスポーツマンシップについて理解できるようにします。 ・スポーツと環境について学習し、スポーツと町づくり、環境問題について理解できるようにします。
2	球技選択種目 3 ソフトボール サッカー バレーボール	・自己の課題やチームの課題に応じて練習方法を工夫し、運動の技能を高め、その競技がもつ楽しさを味わえるようにします。 ・ゲームの中で作戦を立てたり、勝敗を競う中で、戦術や戦法を工夫することの楽しさや喜びを味わえるようにします。
3	バドミントン 卓球 テニス 柔道	・学習に主体的に取り組もうとし、フェアなプレイの大切さを理解できるようにします。